年　　　　月　　　　日

**特定行為研修（実習）に係る症例の見込み数**

実習予定施設名（自施設）：

※受講希望欄に○または×を記入し、希望コースの症例数欄に数字を記入する

※症例数は、実習期間中（1月～5月上旬）に特定行為が該当するおおよその患者数である

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **受講希望** | **コース名** | **共通科目及び区分別科目名称** | **特定行為名** | **症例数** |
|  | 術中麻酔管理 | 呼吸器（気道確保に係るもの）関連 | 経口用気道チューブ又は経鼻用気道チューブの位置の調整 |  |
| 呼吸器（人工呼吸器療法に係るもの）関連 | 侵襲的陽圧換気の設定の変更 |  |
| 人工呼吸器からの離脱 |  |
| 動脈血ガス分析関連 | 直接動脈穿刺法による採血 |  |
| 橈骨動脈ラインの確保 |  |
| 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 脱水症状に対する輸液による補正 |  |
| 術後疼痛管理関連 | 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整 |  |
| 循環動態に係る薬剤投与関連 | 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 |  |
|  | 在宅慢性期 | 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 | 気管カニューレの交換 |  |
| ろう孔管理関連 | 胃ろうカテーテル又は胃ろうボタン交換の実施 |  |
| 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 脱水症状に対する輸液による補正の実施 |  |
| 創傷管理関連 | 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去の実施 |  |
|  | オプション | 創傷管理関連（＊は在宅慢性期はｺｰｽに含まれています） | 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去の実施 ＊ |  |
| 創傷に対する陰圧閉鎖療法 |  |
|  | 血糖コントロールに係る薬剤投与関連 | インスリンの投与量の調整の実施 |  |
|  | 栄養に係るカテーテル管理（ＰＩＣＣ） | ＰＩＣＣカテーテルの挿入 |  |

※各特定行為の実習は5症例以上の経験が必要になります。